

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスさぼてん			公表日	R8 年 2月 25日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		発達に合わせて活動を分け、別の部屋やグラウンド等を使い場所を分けて活動している。グラウンドや闊の部屋があるので色々な個別ニーズやスペースとして使用できる。わかりやすい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	都度見直して改善してくださっています。必要な場合は個別対応行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	室内遊び・グラウンドなどわかりやすくトイレも広いです。子供たちにとってわかりやすい環境であると思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		工夫をしている。毎日朝夕の掃除をしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・必要に応じて臨機応変に各部屋を活用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・PDCAサイクルを日常的に行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・大変参考にさせて頂いております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		意見を聞く機会を設けている。時間を決めて毎日ミーティングをし、振り返りや問題点など話し合っているといます。会議の雰囲気も柔らかく、1人1人が意見を言いやすい環境です。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	・年2回理事会を実施	未回答1
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		内・外で研修を受ける機会がある研修を受けた職員から皆に研修の内容を伝えられています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定されているか。	7		資料作成に当たり先輩職員からいつも丁寧にアドバイスも頂け、ありがたい。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		指導案を作成し、話し合っている。活動前にミーティングの時間があります。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		数か月に1度のペースで活動内容の変更をしています。子供たちにとって慣れる事が出来て、飽きのこない位の良いペースであると感じています。 △1	・長期休暇時の外出先を更に開拓していきたい
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		個別活動や小集団を作るなど工夫をしています。		
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日最低でも1時間のミーティングをしています。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		その日ではなく、翌日に前日の振り返りやミーティングを行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			未回答1 尽力しています。 どの関係機関も1人の児童に対し同じ情報を持つことが出来ると思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		発達支援室さんと情報共有させて頂いています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	・ケースによるのが実情です。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		独自でもスーパーバイズや研修を受ける機会を設け積極的に取り組んでいる	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	3	3	今後に向け現在計画をしています。	未回答1
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		子ども支援連絡会に出席しています。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		トラブルや困りごとなど早い段階で対応できていると思います。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	お困り感への対応や情報提供を行っています。	ご家族も参加できる研修などの機会を増やしていきたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		モニタリング等で丁寧に確認や説明がされていると感じます。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	2	親子ヨガ等で一部の保護者交流の場は設けられていると思います。 △1	・未回答1 ・保護者会のニーズがあるか伺い、開催したいです。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		・毎回連絡ノートでやり取りしています。必要なお知らせや情報共有事項は随時、お手紙や電話連絡等しています。 ・HPで活動の写真を載せています。	

非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7		・近隣の方に、畑でとれた野菜をお渡ししたり、さぼてん祭りで作ったやきそばやミカンなどを配ることもある。 ・地域の高校の演劇部の方々が演劇を披露しにきてくださる機会がある。 ・太鼓の発表会をしています。・クリスマスや夏祭りでお客さんが来て下さること、子供たちが楽しみにしています。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			未回答1 ・周知、訓練を強化していきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・避難訓練や備蓄の確認を定期的に行っています。	現状で満足せず、強化していきたい。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	・新規利用児の情報も必ず聞き取り、フェイスシート等を活用しながら確認しています。	・現状で満足せず、強化していきたい。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		・送迎車や支援中の安全管理についての研修を受講した職員から他職員へ情報共有している。 ・必要な情報をマニュアルとして整理している。	未回答2 ・新しい職員へも早く情報が伝わるよう工夫し強化していきたい。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットを書面で共有し、ミーティング内で共有検証している。	未回答1 ・強化していきたい
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・委員会や研修、マニュアル作成など実施している。		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		・委員会や研修、マニュアル作成など実施している。		